

## 第9回グリーンスカフェ

「チェルノブイリ 28 年目の子どもたちⅡ」上映と森松明希子さんのお話

# チェルノブイリのいま、 フクシマのこれから

福島原発事故から5年が過ぎました。

子どもたちを守るために私たちおとなができることは何なのか？

30年前にチェルノブイリ原発事故のあとウクライナではどのような支援策がとられ、今、現在はどうか？

福島から関西へ母子避難の生活を続けている森松明希子さんのお話しをお聞きし、私たちにできることについてみんなで話し合ひましょう。

- 日時：7月24日（日）14：00～16：30（開場13：30）
- 会場：ラコルタ（吹田市立市民公益活動センター）会議室2 & 3  
（阪急千里線「南千里」駅下車すぐ）
- 資料代：500円／人
- お問合せ：080-1522-9817（まつむら）  
midoriosaka7@gmail.com
- スケジュール
  - 13：30～ 受付
  - 14：00～ DVD上映『チェルノブイリ28年目の子どもたちⅡ』
  - 14：50～ 休憩
  - 15：00～ 森松明希子さんのお話し
  - 15：40～ Q&A、フリートーク
- 主催：緑の大阪

●「チェルノブイリ 28 年目の子どもたちⅡ～いのちと健康を守る現場から」  
チェルノブイリ原発事故から30年。ウクライナでは、「チェルノブイリ法」によって、年間0.5ミリシーベルトを超える地域の住民には、今も様々な支援策が講じられている。子どもたちへの健診も、保健省が詳細なガイドラインを作成して実施。子どもたちの体調の把握に務めている。

このDVDは、福島原発事故の被害にあった子ども達を支援する人達の、チェルノブイリ取材して欲しいと言う声から、アワープラネットTVの白石さんが2012年と2014年の2度にわたりウクライナの取材し作られたものです。



●森松明希子（もりまつ・あきこ）

兵庫県生まれ。大阪府大阪市在住。福島県郡山市在住中に東日本大震災に被災。2011年5月から、大阪市へ母子避難。原発賠償関西訴訟原告団代表・東日本大震災避難者の会 Thanks & Dream 代表。

